

多摩アマビ会報

発行2009年6月27日 第69号
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ
電話042-361-5684

5月定例会報告

5月23日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK 会議室 出席者 15名

5月の定例会から田中準一さん(府中市)が入会され、自己紹介して頂きました。ほかに1名の見学者と合わせて計15名が出席し、菅原幹事の司会で進行されました。

1. 放映ビデオの上映と検証

西尾・渡辺(實)さんが録画された5月分の3回7本を上映し、検証しました。この間に1人の会員の放映がありました。

岩澤 初男さん 5月12日放映 「多摩源流まつり」



山梨県小菅村の大きな祭りに、巨大な火柱と花火の競演を撮りたくて行ってきました。

2. 自主作品の発表と会員の合評

西永 圭芳さん「西の京・薬師寺」5分00秒 (HDV)



桜満開の奈良 西の京・薬師寺と唐招提寺に出かけてみました。薬師寺では三脚が使用禁止のため、手持ちでソニー-FX1 が重くて苦労しました。

黒澤 眞さん 「浜松まつり」 10分05秒 (HDV)



浜松の友人の家に初孫が生まれ、それを祝う初練に招待されました。祭りは通りを埋める激練、屋台引き回し、凧揚げ、と地方の伝統行事を楽しみました。

菅原 正三さん「若葉祭(高尾山)」8分35秒 (HDV)



新緑の5月、高尾山駅のケーブル入り口で毎年行われる若葉祭りで、地元八王子の芸者さんの舞を写してみました。

浅尾 義明さん 「花いかだ」 5分00秒 (HDV)



立川の根川緑道で繰り広げられる春の自然 大イベントを明るく描いてみました。とくに桜の花びらがイカダの如く流れる風情が印象に残ります。

菅原 富雄さん「イルミネーション探訪」5分45秒



(HDV) 今年のイルミネーションの人気スポット No.1 となった東京ミッドタウンの夜景の様子を作品にした。オートとマニュアルの両方のモードで撮影。

岩澤 初男さん 「多摩源流まつり」 13分25秒



小菅村の多摩源流まつりへ撮影に行き、小さな村で大きな祭りを見て驚きました。火が燃え上がると風と火の粉で熱く、三脚を置いて逃げながら手持ちでカメラを回したので手ぶれあり。

吉田 努さん「毒蝮三太夫参上」(未編集)(HDV)



ウルトラマン、ウルトラセブンの両方に出演された方で、現在はTBS ラジオの「ゆうゆうワイド」で中継されています。特別許可で撮りました。

渡辺 實さん「夫婦旅(41)越生梅林」4分44秒



20数年ぶりに越生梅林を訪ね、満開の園内を散策し、ミニSLに興じたのち、さらに奥の黒山三滝まで足を伸ばしました。

古谷 毅さん 「桜の高尾山を歩く」 7分53秒



高尾山は4月中旬頃 桜が満開になり、お花見をしながらハイキングを楽しみました。いろいろな春の花

を見られました。

田中 準一さん 「府中市歩こう協会 30 周年記念祝



賀会」 9分 (新入会員)

歩こう協会の会員で、頼まれた訳ではないが記念にと思って撮りましたが(?)。

3. 交流クラブからの寄贈作品の鑑賞

NHK 広島ビデオクラブから贈られた「クラブコンテスト入選作品」12 作品中、「NHK 賞」末岡一登さん「秋の動物公園」を鑑賞させて頂きました。



4. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 5 月号、しずおか SAVCS 通信 4 月号、NHK 全国アマビデオ事務局通信 No. 57 号を回覧しました。

ビデオコンテスト情報

東京アマチュア映像祭：作品の長さ 10 分、6 月末締切り、1,500 円
鎌倉映像フェスティバル：10 分、9 月 12 日締切り

7 月例会のお知らせ

7 月 25 日 (土) 午後 1 時 30 分 ~ 5 時

6 月の撮影会の作品発表を行います。発表された作品をまとめて「撮影会作品集 No. 7」を作成しますので、作品を 5 分以内 にまとめて発表してください。

なお、一般作品も多数発表してください。

会報はホームページでご覧ください！

会報はクラブのホームページ (HP) でご覧下さい。記録写真や動画も掲載する努力中です。

HP の URL: <http://www.hotozuka.com/nhktama/>

(編集後記)

今月の発表自主作品 10 編中、ついにハイビジョン (HDV) 作品が 6 編と過半数に達しました。パソコン環境の整備・充実を躊躇し、ダウンコンバートに甘んじている小生には相当なプレッシャーとなりました。(渡辺 實 記)

みんなの広場



三台目のカメラ

溝口 富士子

十年前、娘の結婚式に購入したのが最初のビデオカメラでパナソニックの NV-D S 80 K でした。私がビデオを使えるようになったのは二年程してからでした。二代目も五年程前にパナソニックの NV-G S 400 K で、デジタルカメラ用の SD メモリーカードも付いており便利に使いました。そのビデオカメラも今年の初めに DV テープが「わかめ状」に表に飛び出しました。びっくりして修理に出し、なんとか使えるようになりまし。しかし、もし壊れたら手元にある孫達の成長記録や家族旅行の映像が再生出来なくなるのが心配で大変だと思い、つい最近ソニーの HCG を買って手元に置いています。まだ箱に入ったままですが再生用には安心です。しかし近いうち、箱から出してハイビジョンでの映像を見てみたいものです。四月の会報に、古谷さんは同じカメラをずいぶん安く買われているようで、その所がちょっと残念な今日この頃です。



地域の映像記録

伊藤 幸晴

私の住む町には、文化財、史跡、歴史的なお祭りや行事などがあります。文化の発展の中で、それらの文化遺産が語り継がれることなく人々の記憶から忘れ去られようとしています。また、地元の歴史を知らずに生活をしている人々も多くなります。私は、貴重な情報が風化してしまう前に、それらの文化財を撮影し、先輩の持つている貴重な話を取材し記録していきたいと思うようになりました。趣味のビデオが地域の役に立つのであれば、こんなにつれしいことはありません。そんな思いが通じて、いま、地元小さなテレビ局を立ち上げようとしています。